



(参考仮訳)

プレスリリース No. 08/234
即時解禁
2008年10月6日

国際通貨基金 (IMF)
米国・ワシントン DC

国際通貨金融委員会、ユーセフ・ブトロス・ガリ博士を新議長に選出

国際通貨基金 (IMF) の政策諮問機関である国際通貨金融委員会 (IMFC) は、エジプト財務相のユーセフ・ブトロス・ガリ博士を新議長に選出した。同氏は、本年5月に退任したトンマーズ・パドア・スキオツパ前イタリア経済財務相の後任となる。

ブトロス・ガリ氏は、新興市場国ならびに発展途上国から選出された初の IMFC 議長であり、同議長職を3年までの任期で務めることに同意している。

ブトロス・ガリ氏は、1993年からエジプト政府に所属、国際協力、経済、貿易など諸分野の大臣職を歴任後、2004年7月に財務相に就任した。同氏は、IMF およびその加盟国との関係についても深い知識と豊富な実務経験を有している。これは、博士がかつて IMF に職員として勤務していたこと、および1980年代後半から1990年代初頭にかけて IMF の支援の下に実施されたエジプトの構造改革プログラムにおいて、エジプト政府側の首席交渉官を務めていたことによるものである。

IMFC は、1974年に設立された暫定委員会を前身とし、IMF 総務会の主要諮問機関としての役割を強化すべく、1999年9月に創設された。国際通貨制度の運営・調整業務の監視や、制度の安定性を揺るがしかねない突発的な混乱への対応策に関して総務会に助言を与えるとともに、IMF が直面する主要な政策課題についての協議を行っている。

IMFC は IMF 理事会の構成を反映した24人の委員から成り、これを指名するのは、IMF 理事の指名権を持つ各加盟国、ならびに理事を選出する各加盟国グループである。IMFC 委員は、IMF 総務、加盟国の閣僚、もしくはそれと同等の役職にある者が務める。IMFC の会合は通常、春、および秋の年次総会前の年2回開催される。次回会合は本年10月11日、ワシントン DC での開催が予定されている。